

ハ 會社側

會社側ハ就業職工數名ヲ除ク外ハ引續キ工場内ニ止宿シテ相
当能率ヲ揚ケ居レル為メ格別ノ対策ナク就業ヲ繼續シ居レリ

六 争議困難側

争議困難側ハ抗爭ニ旬ヲ過クルニ毫モ有利ノ展開ナク却テ内部

ノ結束弛緩ノ虞ヲ来タスニ至レシヲ以テ左記ノ如ク協議會ノ
開催印刷物ノ配布等ニヨリ氣勢ヲ揚ゲ団体ノ統制ニ努メ居レリ

(1) 五月廿九日夜争議団本部ニ於テ争議真相發表並前田鐵工所

糾弾協議會ノ開催団体者約七十名(内争議団員四十六名)

ニシテ湯篠五郎外九名ノ演説アリ并士中森田峯幸以外四名ハ

論旨不穩ノ虞アリ中止ヲ命ジタルガ午後十時四十五分變事

散會セリ 主ナル演説要旨別記ノ通

(2) 五月三十一日争議団本部ニ於テ工場内ノ従業員諸一若ニ告

グ「ト雖ズル別能印刷物約二百枚ヲ作成全夜密カニ工場裏

側ヨリ内部ニ投入セリ

(3) 六月一日午後四時ヨリ争議団本部ニ於テ再度前田鐵工所陣

初應談會ヲ開催団体者約五十名(内争議団員四十二名)ニシ

テ熊本綿藏外八名ノ演説アリ何レモ生活權擁護ノ為メ今後

益々結束ヲ固クシ團結ノ威力ヲ以テ横暴ナル前田工場主ヲ

シテ反省ヲ促スベシト論ハ相当氣勢ヲ揚ゲメルモ變事散會

セリ

三 警務事故

既報工場出入リノ人夫石井昌六ニ傷害ヲ加ヘタル争議団員松

丸誠及伊藤竜治ノ兩名ハ所轄寺島署ニ於テ取調ヘテ結果客月

二十五日傷害罪並暴力行爲等處罰ニ関スル件違反現行犯トシ

テ管轄検事局ニ送致セリ

右及申(通)報候也